

災害用伝言ダイヤルの使い方



まずは「171」をダイヤルする。
携帯電話や公衆電話でもOK。



録音の時は「1」を、
再生の時は「2」をダイヤルする。



録音の時は「自分の番号」を、
再生の時は「相手の番号」を
ダイヤルする。



音声ガイダンスにしたがって
伝言を録音または再生する。

名前・連絡先 / メモ欄

こころがけ
Kokorogake

防災ガイドブック

家族との連絡方法を考えておこう。

待ち合せ場所を 決めておく。

別々の場所で被災した時、ど
こで落ち合うか、どこに避難
するかを決めておく。



緊急時の避難(集合)場所

災害用伝言ダイヤル (171)を活用する。

約束した災害用伝言ダイヤル
の登録先電話番号を書いて
おく。



災害用伝言ダイヤルの登録先番号

連絡先は手書きで 残しておく。

携帯電話がなくても困らない
よう親戚や友人、連絡の取り
次をしてくれる人の連絡先を
書いておく。



家に貼り紙をしておく。

家族に避難先を伝えるメモを
残す場所(玄関の扉の裏側な
ど)を決めておく。











ガムテープと
油性マジックで
伝言メモに。



Beisia

もしもに備える、22のアイテム

	チェック	品名	ポイント
非常食・水		飲料水	 1人1日2ℓ
		乾パン	 1人1日2〜3缶程度
		レトルト食品	 1人1日2〜3パック程度
		飴	 個包装大袋を1人1個
		アルファ化米	 水だけで戻せるので便利
衛生管理		マスク	 1人1週間で10枚程度
		ウェットティッシュ	 手洗いや体を拭くときに
		トイレトペーパー	 1人3日で0.5ロール
		簡易シャワー	 入浴が難しい状況で活躍
		水のいらないシャンプー	 断水時に便利
		シャンプー用ウェットティッシュ	 拭くだけで髪と頭皮を清潔に

	チェック	品名	ポイント
衛生管理		からだふき用ぬれタオル	 入浴できない時に
		簡易トイレ	 1人1日5〜8枚
防災用・救急用品		防災ずきん	 落下物から頭を守る
		軍手	 作業のほか、防寒具として
		ロープ(4m)	 救助や避難所での間切りに
		防災用水タンク	 蛇口付が便利
		ランタン	 1家族1個
		カイロ	 防寒に
		乾電池	 電池サイズや予備も確認
		充電式ラジオ&ライト	 電池がない時も安心
	救急箱	 絆創膏・消毒液・包帯など	